

“日清食品カップ” 第25回全国小学生陸上競技交流大会 要 項

1 開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところであります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。

そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、夏休みの期間を利用して、小学校高学年の児童を対象に陸上競技の基本技術の習得を目的とする研修会、およびその一環としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項にしたがい第25回大会を開催いたします。

2 開催要項

[目 的] 研修を通してグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養を図る

あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る

わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする

小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る

[主 催] 財団法人日本陸上競技連盟

[後 援] 文部科学省 財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団

財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社

[協 賛] 日清食品ホールディングス株式会社

[主 管] 神奈川陸上競技協会

[協 力] 株式会社アシックス 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社

[会 場] 神奈川・日産スタジアム

[参加者] 小学校5・6年生に該当する年齢で、各都道府県での選考会を経て選ばれた代表選手22名と指導者4名とする。各選手の所属については、クラブ、少年団(陸上競技以外のクラブ・少年団も可)等とし、小学校といった名称を使用しての出場は認められない。

[期 間] 平成21年8月28日(金)・29日(土)2日間(1泊2日)

3 選手・指導者日程

	8月28日(金)	8月29日(土)
7		
8		08:00 競技場集合
9		08:30 開会式
10		09:30~17:00 競技会 男女友好100m(タイムレース)
11	11:00~14:00 受付	男女5年100m 男女6年100m
12		男女80mH
13	12:30~17:00 実技研修会	男女4×100mリレー 男女走幅跳 男女走高跳
14		男女ソフトボール投 (以上、予選~決勝)
15	15:00~ 監督会議	
16		
17		17:00 表彰式
18	18:00~ 夕食	解散
19	19:30~ 研修会	* 一部選手団はホテルに戻って宿泊し 翌30日(日)午前中に解散する。
20		
21		
22		

4 競技会要項

(1) 種目および参加人員 各都道府県は、下記の範囲内で選手団を編成する。

種別	種目	選手	指導者
リレー (2種目)	男子4×100mリレー	5名	総監督含む 指導者 4名
	女子4×100mリレー	5名	
単独種目 (12種目)	男子6年100m	1名	
	女子6年100m	1名	
	男子5年100m	1名	
	女子5年100m	1名	
	男子80mハードル	1名	
	女子80mハードル	1名	
	男子走幅跳	1名	
	女子走幅跳	1名	
	男子走高跳	1名	
	女子走高跳	1名	
	男子ソフトボール投	1名	
	女子ソフトボール投	1名	
計		22名	4名
		26名	

* 全国大会に参加する上記選手団の旅費・宿泊費については全額主催者で負担する。

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童である。小学5年生種目への出場者は平成10年(1998年)4月2日～平成11年(1999年)4月1日の間に生まれた者とする。小学6年生種目への出場者は平成9年(1997年)4月2日～平成10年(1998年)4月1日の間に生まれた者とする。

総監督・指導者は都道府県陸上競技協会が推薦する指導者である。

選手の選考は本要項の段階を経ること。

本大会出場に当たっては、小学校といった名称を使用しての出場は認められない。

リレーチームの編成は、各都道府県での最終選考会に参加した時点でのリレーチームであり、大会本部の承認なしにメンバーの変更等は認められない。(全国大会は5名でのエントリーであり、できるだけ最終選考会には5名エントリーが望ましい。なお、選考会後の追加エントリーは認められない。)

リレーチームのメンバーのうち1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。

同一人が2種目を兼ねて出場することはできない(リレーも1種目とする)。

(3) 選考会

各都道府県陸上競技協会による選考競技会を経た後にリレーチームおよび単独種目の出場選手を選考する。

(4) 競技規則

平成 21 年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

(5) 競技方法

競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。

スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。

スタートは同じ競技者が 2 回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。

リレー競走におけるテークオーバーゾーン手前からの助走マーク（10mの補助ゾーン）の使用を認める。

80mハードルは、ハードルの高さ 70cm、ハードル間 7m、ハードルの台数 9 台、スタートから第 1 ハードルまで 13m、最終ハードルからゴールまで 11mとする。

走高跳（はさみ跳び）は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。

ソフトボール投は公認 1 号球を使用し、やり投ピットを使用する（投てき角度もやり投同様とする）。なお助走距離は 15m 以内とする。

5 研修・交流会要項

小学生研修・交流会

47 都道府県から代表として参加する小学生は、日程表に定められた研修会に参加し、研修を受ける。研修の内容としては講演等を実施する。

6 申込方法

別紙の申込書に該当事項を記入の上、平成 21 年 7 月 23 日（木）までに、都道府県陸上競技協会より下記事務局あてに申し込む。その際、都道府県最終選考会および全予選会のプログラムと全記録、参加選手全員の健康診断書を同封する。

[事務局]

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

(財)日本陸上競技連盟内「全国小学生陸上」事務局

T E L : 03 - 3481 - 2300

F A X : 03 - 3481 - 2449

7 表彰・その他

各種目（友好 100mは除く）の 8 位までの入賞者には賞状、副賞、参加者全員には参加章、記録証を授与する。

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用するものとする。

8 宿泊

選手団は、日産スタジアムに平成 21 年 8 月 28 日（金）の指定された時間までに集合し、解散まで、主催者が定めた宿舎に宿泊する。